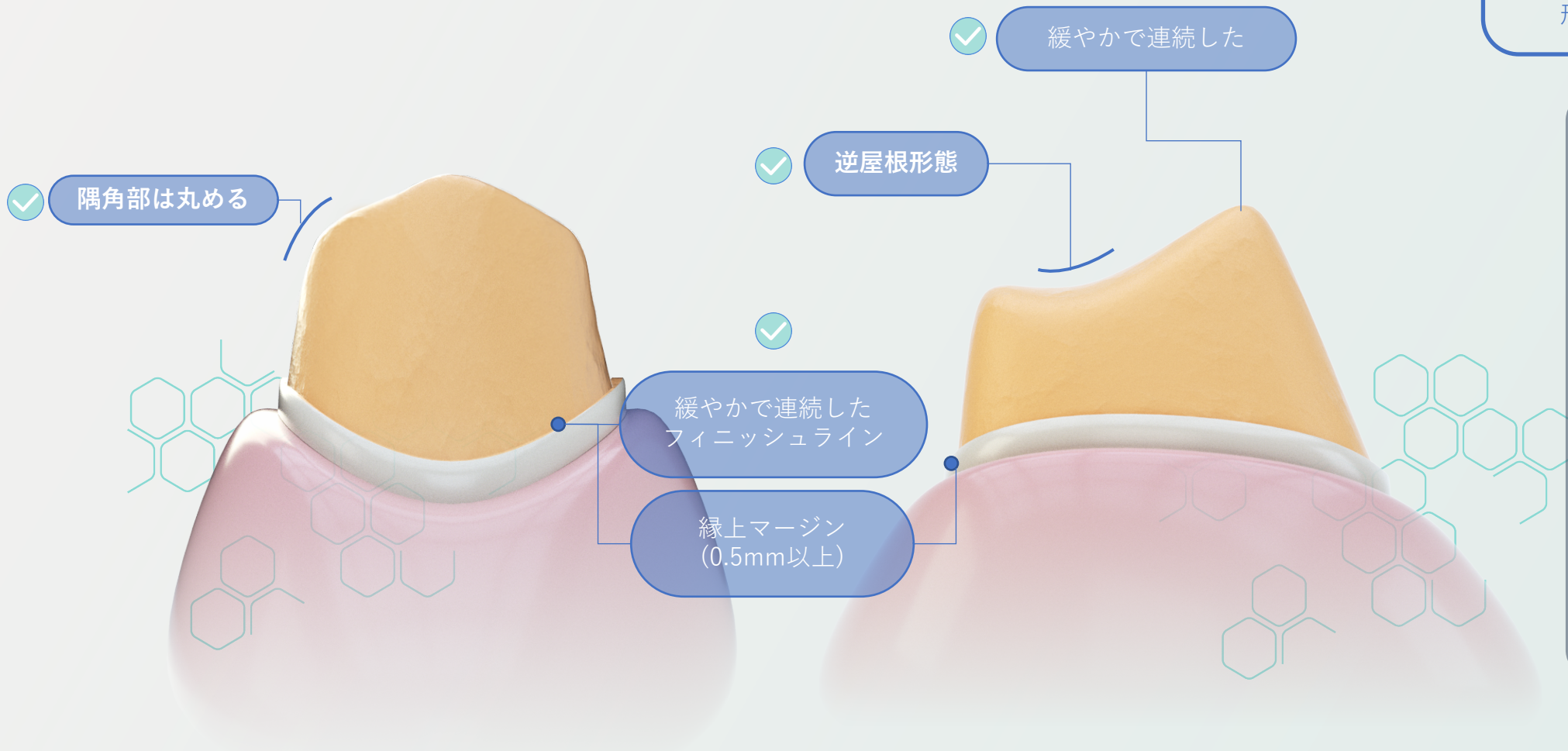


クラウン形成 / 適応例(良い例)



重要

フィニッシュラインは、歯肉縁から0.5mm以上の縁上に形成してください。



ラウンドショルダー

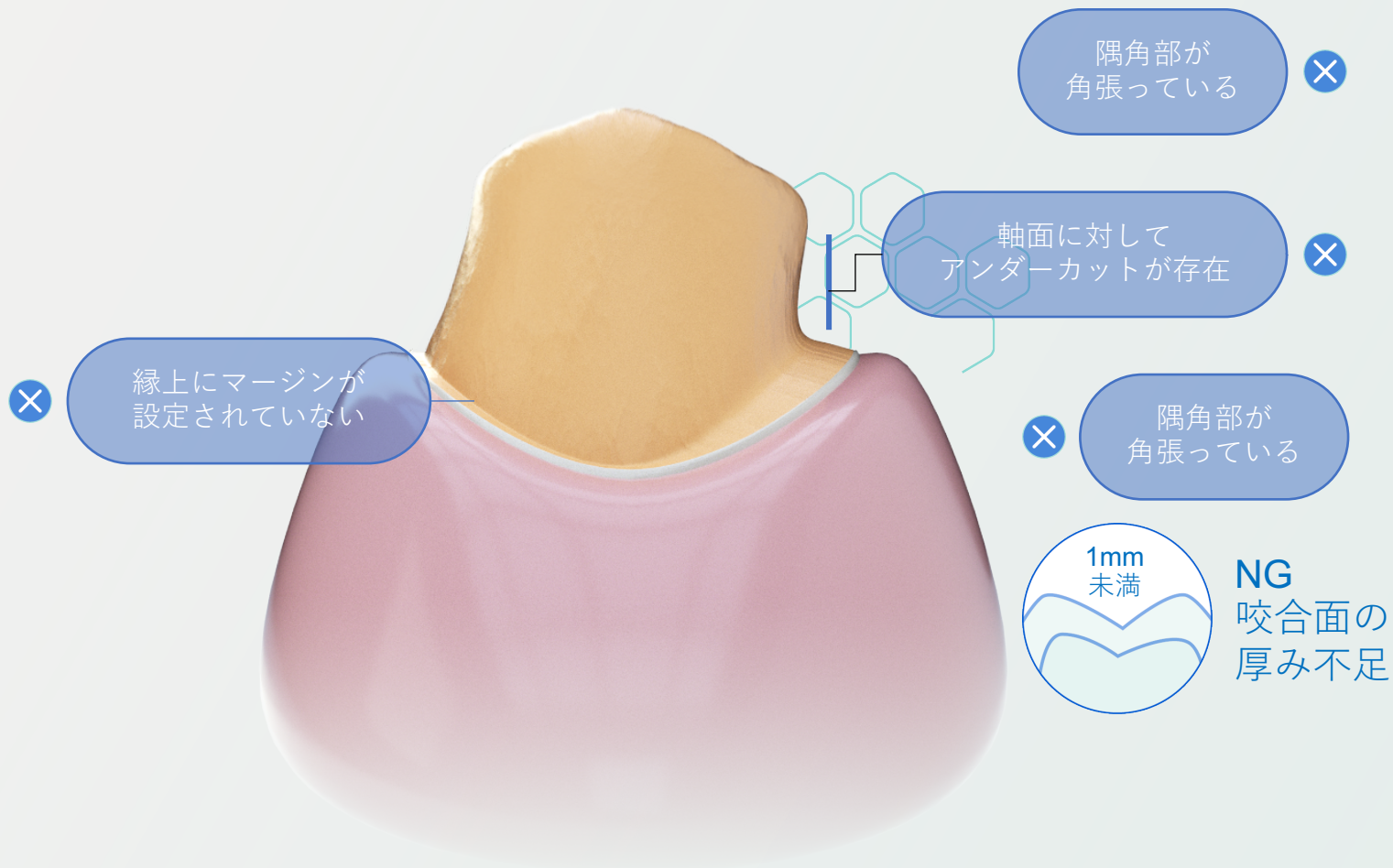


ディープ(ヘビー)
シャンファー



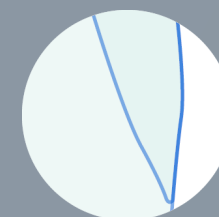
適切な
マージン
形成

クラウン形成 / 非適応例(悪い例)

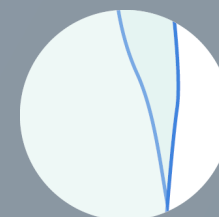


CAD/CAMに適していない
マージン形成

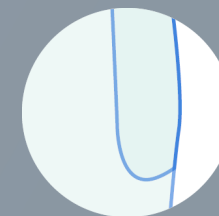
悪い例



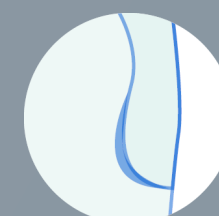
ナイフエッジ



フェザーエッジ



ジャンプマージン
(遊離エナメル)



アンダーカット

インレー形成 / 適応例(良い例)

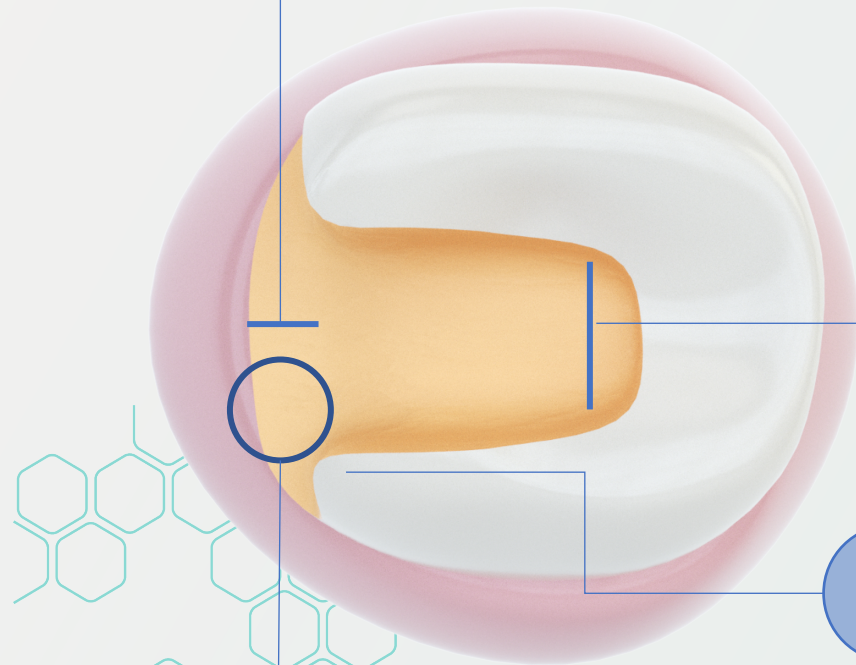
重要

フィニッシュラインは、歯肉縁から0.5mm以上の縁上に形成してください。

✓ ポックス部マージンを1.0～1.5mm確保

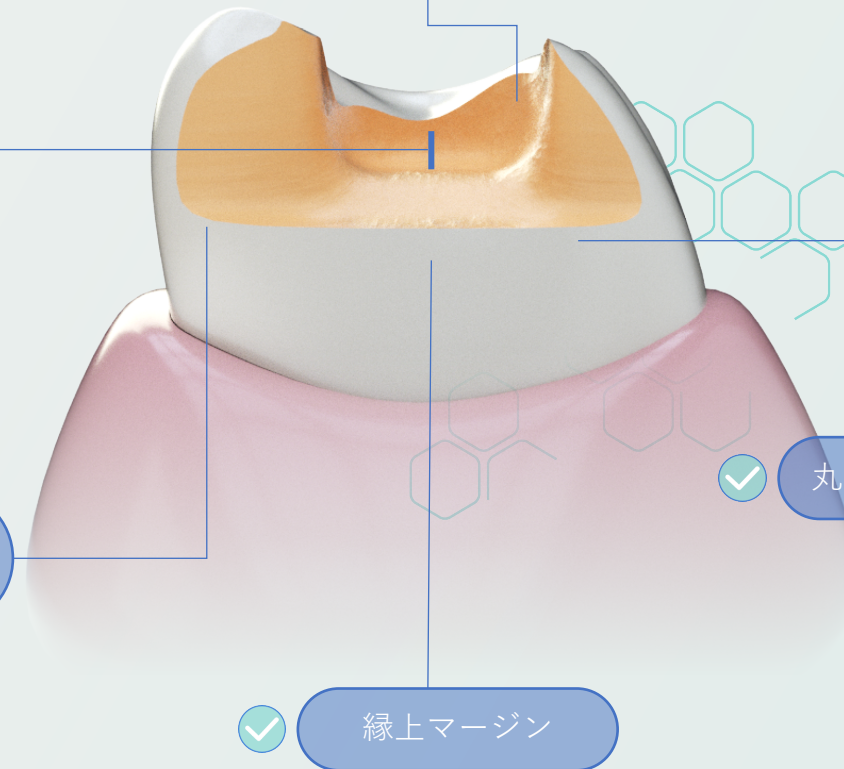
✓ 狭窄部は垂直・水平的に1.5mm以上確保

✓ 6～10°のテーパー



✓ 隣接歯との歯冠離開を付与

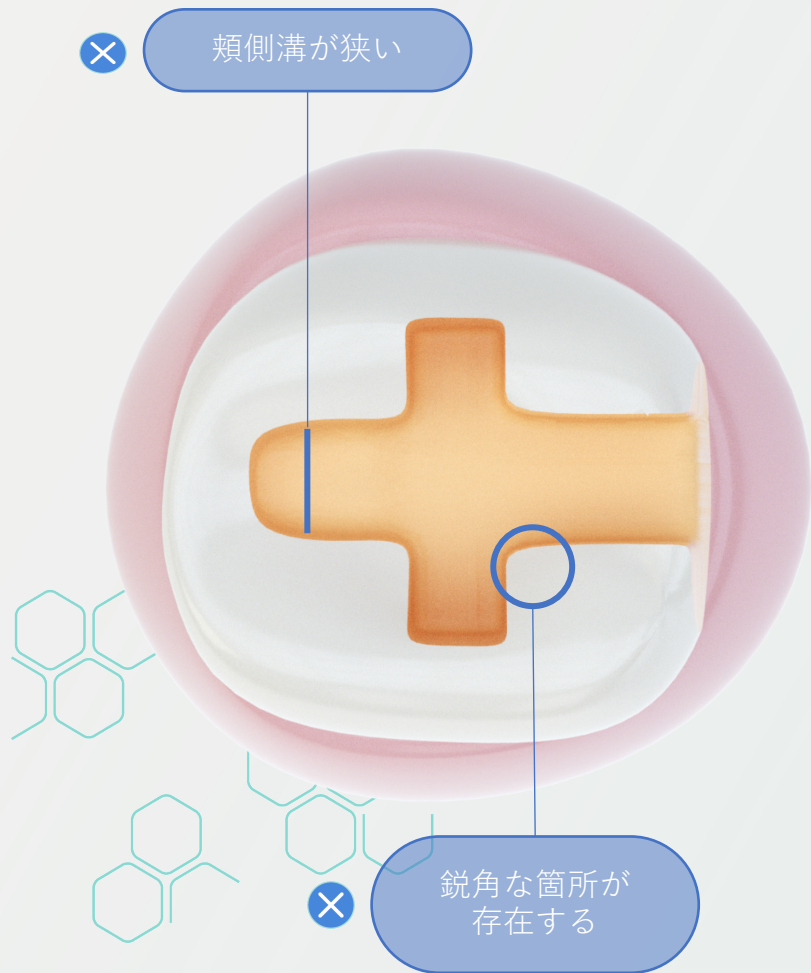
✓ マージンはバットジョイント



✓ 丸みをもった形成

✓ 縁上マージン

インレー形成 / 非適応例(悪い例)



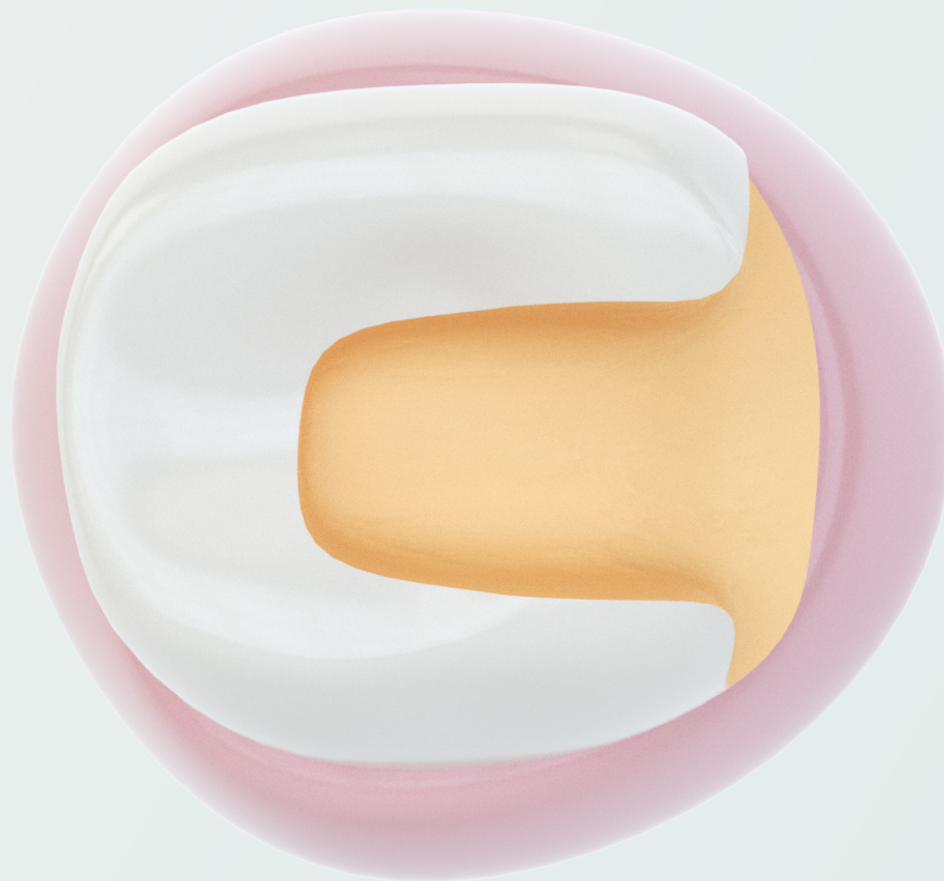
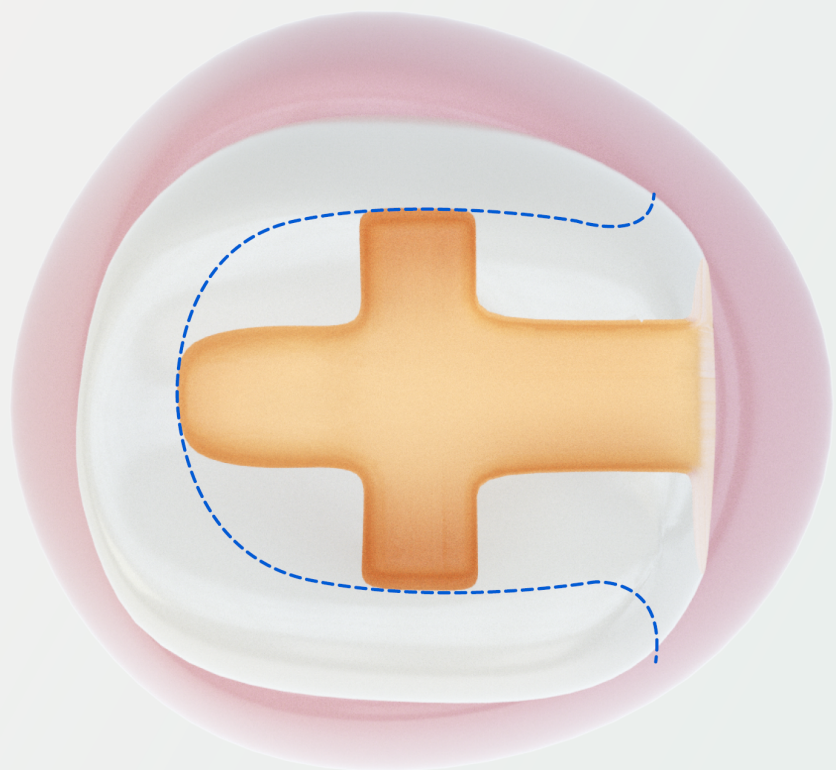
× 複雑な窩洞形成
になっている

× 内壁や窩底面に
凸凹が残っている

× 隣接歯と歯冠離開
が付与できていない



IOSインレー形成への修正例



アンレー形成 / 適応症例(良い例)

重要

フィニッシュラインは、歯肉縁から0.5mm以上の縁上に形成してください。



ショルダー幅を1.0~1.5mm確保



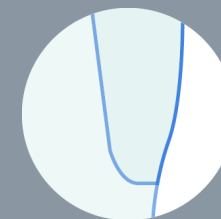
離脱を防ぐ維持形態を付与



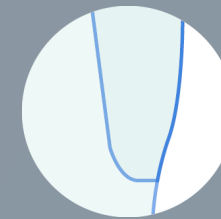
マテリアルに即したクリアランス



隅角部は丸める



ラウンドショルダー



ディープ(ヘビー)シャンファー



緩やかで連続したフィニッシュライン



適切なマージン形成

